



横間虫追い祭り（7月18日、安代地区横間）

先人から受け継ぐ(6) 横間虫追い祭り

横間のわら人形は、県北部から青森県の下北半島へ分布域をもつ「虫送り」のわら人形で、角のある鬼の形が特徴である。虫追い祭りは、天明3年（1785年）の飢餓で集落の人々が大変困り果てていた時、法眼という山伏が「五穀豊穡」と「悪病退散虫追い」を祈願したのが始まりとされており、200年以上にわたって

続いている行事である。

行列は、旗を持った人を先頭に男人形、女人形の順で、かねや太鼓の音に合わせて「五穀豊穡、稲虫はらえ、豊作祭りやー」と唱えながら歩く。

○保存会代表 畠山亀五郎さん

○市無形民俗文化財の指定 平成3年11月12日（旧安代町指定）



あ
と
が
き



やすひこ
立花安文

秋も深まり、八幡平の紅葉が見ごろになった10月9日（日）、安代地区で4年に一度の10地区対抗の大運動会が開催されました。幸い天候に恵まれ、小学生から高齢者まで約800人が参加し、楽しい一日を過ごしました。

年代別にさまざまな競技種目があるものの、絶好の稲刈り日和のため、中壮年世代の参加が思わしくなく、その世代の代わりに活躍してくれたのが高齢者世代です。昼休み時間には、恒例の盆踊りの披露がありました。この盆踊りは旧荒沢村側がナニヤトラヤ、旧田山村側はぶっこみといい、重くて大きな太鼓をたたく迫力ある踊りです。運動会では、この盆踊りを見るのが楽しみな方も多く、安代地区が一つにまとまるイベントであり、これからも長く続くことを願っています。

議会広報特別委員会

委員長 伊藤一彦

副委員長 渡邊 正

委員 三浦 侃

大森力男

高橋悦郎

立花安文